

【育児休業手当金請求書の記入例】

育児休業手当金請求書

☒新規

☐変更

組合員証番号	組合員氏名	対象となる子		
		続柄	氏名	生年月日
0000000	共済 花子	長男	共済 一郎	令和元年5月8日
育児休業承認期間				
当初		変更後		
令和元年7月4日から令和2年8月31日まで		年 月 日から 年 月 日まで		
育児休業手当金支給対象期間		掛金の基礎となる標準報酬の月額		
令和元年7月4日から令和2年5月7日まで		第21級 360,000 円		
給付日額(算出方法)		休業日数(働いた日数)	請求金額	
(標準報酬の月額÷22)×67/100=給付日額		10,961 円	128 日	1,403,008 円
(標準報酬の月額÷22)×50/100=給付日額		8,180 円	93 日	760,740 円
10円未満四捨五入 円未満切捨て		計	221 日	2,163,748 円
育児休業に係る子が1歳(1歳6か月)に達した日から1歳6か月(2歳)に達する日までの期間を請求する場合				
1. 保育所における保育が実施されないこと 2. 養育を予定していた配偶者の死亡 3. 養育を予定していた配偶者の負傷・疾病等 4. 養育を予定していた配偶者との婚姻の解消等による別居 5. 養育を予定していた配偶者の産前産後休暇等				
地方公務員等共済組合法施行規程第115条の2の規定により、上記のとおり請求します。				
公立学校共済組合長崎支部長 様				
令和 〇 年 〇 月 〇 日		請求者	住所	長崎市〇〇町〇-〇
			氏名	共済 花子

所属所
受付年月日

受付
〇.〇.〇
〇〇小

[備考] 1 辞令の写しを添付してください。
2 請求書には、新規・変更の別に〇印を記入してください。
3 育児休業手当金の支給対象期間に変更があった場合は、変更請求書を提出してください。